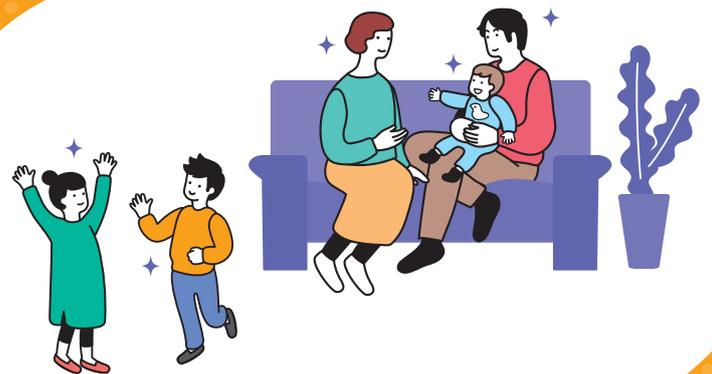
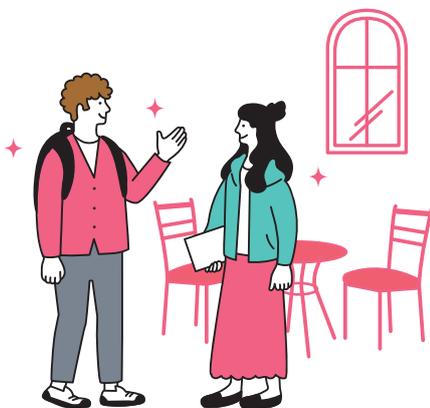




京都府 子育て環境日本一 推進戦略

社会で子どもを育てる京都



🎙️ 知事あいさつ

「社会で子どもを育てる京都」の実現に向けて

京都府では、令和元年9月に「子育て環境日本一推進戦略」を策定し、出会い・結婚から妊娠・出産、子育て、保育・教育、就労に至るまでの切れ目のない支援を行いながら、オール京都で、子育てにやさしい風土づくり、まちづくり、職場づくりに取り組んでまいりました。

しかし、コロナ禍により子どもや子育て世代をめぐる環境は大きく変化し、我が国の少子化も加速化しております。こうした状況において、京都の強みや特色を生かしながら、社会の構造や価値観を変えていく必要があると痛感し、この度、「京都府子育て環境日本一推進戦略」を4年ぶりに改定いたしました。

新しい戦略では、4つの重点戦略と20の重点プロジェクトを掲げました。戦略に基づくプロジェクトを、京都府が先駆的・モデル的に推進し、全国に波及させることで、我が国全体の子育て環境の充実・少子化対策へと繋げていきたいと考えております。

「子育て環境日本一」は一朝一夕で実現できるものではありません。行政だけでなく、府民の皆様や企業、地域、関係団体等の皆様と、同じ目標に向けて一丸となって取り組んでまいります。

令和5(2023)年12月
京都府知事 西脇 隆俊



🎯 私たちが目指す社会像

私たちが本戦略を通じて目指すもの、それは、子どもや子育て世代をはじめ全ての人にとって暮らしやすい「子育て環境日本一」の京都の実現です。

1. 子どもにとっての「子育て環境日本一」

- ・全ての子どもがひとしく健やかに成長し、未来に希望を持てる社会
- ・子どもの生き活きたした姿が地域の中で響きわたり、にぎわう社会

2. 子育て世代にとっての「子育て環境日本一」

- ・子育て世代が孤立せず、社会からあたたかく見守られていると感じる社会
- ・お互いの生き方を尊重し、全ての子育て世代の希望が実現する社会

3. 若者にとっての「子育て環境日本一」

- ・結婚や妊娠、出産を願う人の希望が叶えられ、希望の働き方や暮らし方が実現できる社会
- ・若者が地域において働く場を得られ、未来に希望を持てる社会

4. 地域、企業、学校などにとっての「子育て環境日本一」

- ・文化や産業といった地域の魅力や強みを受け継ぎ、発展させ、未来へと繋いでいくことができる社会
- ・社会の一員として、子育てに伴う喜びや負担、苦労を子育て世代と分かち合うことができる社会



4つの重点戦略と 20の重点プロジェクト



重点戦略

1

子育てが楽しい風土づくり

子育ては楽しいものであり、自分の成長にもつながる、という意識を広く社会で共有。誰もが暮らしやすい風土をつくります。

1 子ども“ええ顔”たくさんプロジェクト

2 WEラブ赤ちゃんプロジェクト

3 ジェンダーギャップ0(ゼロ)プロジェクト

4 子育て楽しテック

重点戦略

2

子どもと育つ地域・まちづくり

地域全体で子どもや子育て世代を支えることで、子どもとともに地域自体も成長。誰もが暮らしやすい地域の実現につなげます。

5 子育てにやさしいまちづくり推進計画

6 こどもの城づくりプロジェクト

7 子ども・地域と育つ商店街プロジェクト

8 子どものふるさと発見プロジェクト

9 多文化共生の子育ち環境づくり

重点戦略

3

若者の希望が叶う環境づくり

雇用の不安定さや出会いの少なさ、肉体的・経済的なハードル、子育てと両立しにくい職場環境などを改善し、若者の結婚や出産の希望を実現できる環境をつくります。

10 働く人の希望が実現できる職場づくりプロジェクト

11 婚活応援プロジェクト

12 プレコンセプションケアプロジェクト

13 日本一働きやすい京都府庁づくり

14 全ての子育て世帯に対する住宅の負担軽減措置

重点戦略

4

全ての子どもの幸せづくり

子育て家庭の負担を軽減し、子育てに伴う喜びを倍増する取り組みを強化。全ての子育て家庭の「子育ち」「親育ち」を支援し、子どもたちの夢と希望が叶う教育環境をつくります。

15 京都高校生まなび環境サポート制度(仮称)

16 子どもの健康を守るプロジェクト

17 親子誰でも通園制度

18 困難を抱える子育て家庭を支える環境づくり

19 「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト

20 あんしん「子育て-教育」京都プロジェクト

重点戦略 1 子育てが楽しい風土づくり



重点プロジェクト

1 子ども“ええ顔”たくさんプロジェクト

子育てに対するポジティブなイメージを広げるため、笑顔の子どもが大人や若者の目に触れる取組を実施するなど、子どもの“ええ顔”があふれる京都をつくります。



2 WEラブ赤ちゃんプロジェクト

キッズフレンドリー施設の更なる充実、美術館や博物館等における親子鑑賞優先デーの設定などにより、「子育てにやさしい風土」を府内全域へと広げます。



3 ジェンダーギャップ0(ゼロ)プロジェクト

少子化の根本的な原因とも言われるジェンダーギャップの解消に向け、社会の仕組みや価値観の変革に取り組み、性別に関わらず誰もが輝ける風土をつくります。

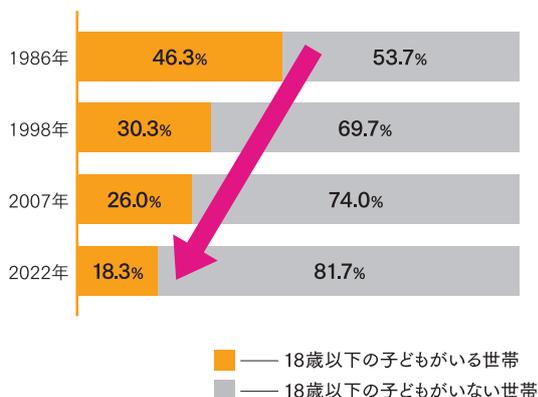


4 子育て楽しテック

子育ての様々な分野における便利なサービス・技術と、府内市町村・企業とのマッチングの機会を創出し、府内の子育て家庭へと普及・拡大させていきます。

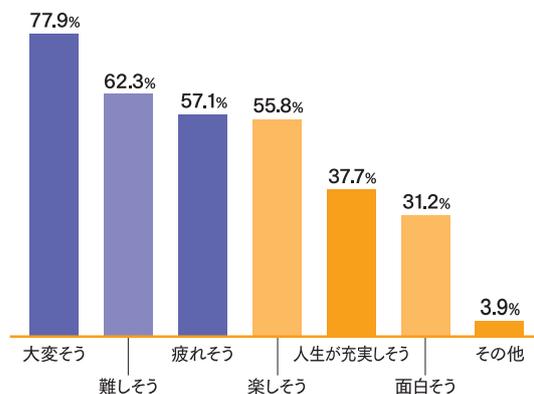
現状を分析

18歳以下の子どもがいる世帯の割合の推移(全国数値)



出典：厚生労働省「国民生活基礎調査」(2022年)

中高生の子どもの育てることへのイメージ(京都府)



出典：京都府「子育て環境日本一推進戦略改定に当たったのこどもアンケート調査」(2023年)

重点戦略 2

子どもと育つ地域・まちづくり



重点プロジェクト

5 子育てにやさしいまちづくり推進計画

「まち全体で子どもを見守り支える」まちづくりを進めるための計画制度を創設。府から市町村に対する支援を実施し、府域全域の子育て環境をレベルアップさせます。

6 こどもの城づくりプロジェクト

子ども食堂等の実施団体と食材提供者等のマッチングに新たに取り組むなど、多様な「こどもの城」を府内全域に整備します。

7 子ども・地域と育つ商店街プロジェクト

地域コミュニティの中心となる商店街で、空き店舗を子育て支援拠点等へ活用する取組や、多様な主体が連携した取組を支援するとともに、キーパーソンを発掘・育成します。

8 子どものふるさと発見プロジェクト

地域の歴史や文化、自然に愛着や誇りを持つ、心豊かな子どもを育むため、農山漁村地域との交流や体験活動、京都の食文化の発信等を促進します。

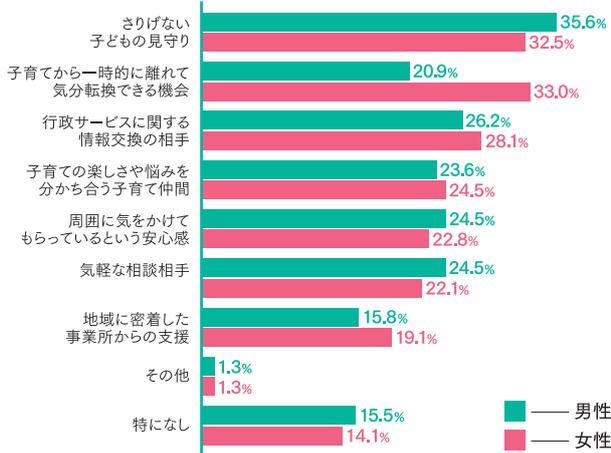
9 多文化共生の子育て環境づくり

専門家の活用による外国人やその子どもたちの日本語教育の機会増加と内容充実、「やさしい日本語」の普及啓発に取り組みます。



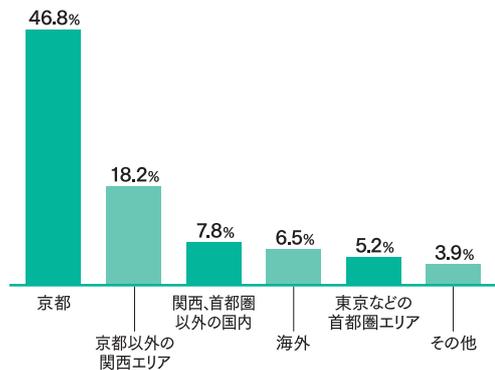
現状を分析

子育てに関して地域に不足していること(京都府)



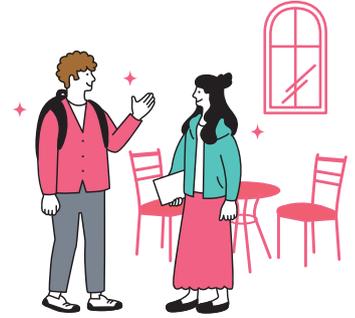
出典：京都府「令和4年度京都府子育て環境日本一推進のための府民意識等調査」

中高生が将来仕事をしたい場所(京都府)



出典：京都府「子育て環境日本一推進戦略改定に当たってのこどもアンケート調査」(2023年)

重点戦略 3 若者の希望が叶う環境づくり



重点プロジェクト

10 働く人の希望が実現できる職場づくりプロジェクト

オール京都での「働く人の希望が実現できる」職場づくりの推進や、企業向けの子育て関連補助金等を「子育て支援総合補助金(仮称)」として統合・メニュー化します。



11 婚活応援プロジェクト

婚活イベントを実施したい企業同士のマッチングや運営支援の提供のほか、地域貢献活動などの共同作業を通じて出会う「プロジェクト婚」を新たに実施します。

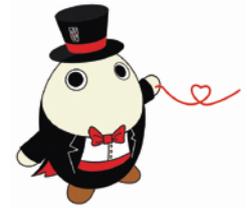


12 プレコンセプションケアプロジェクト

妊娠に関する医学的な知識とライフデザインについて考える機会を一体的に提供するプログラムを開発するとともに、企業と連携した検査やカウンセリングも実施します。

13 日本一働きやすい京都府庁づくり

府庁にて、在宅勤務や時差出勤など柔軟な勤務形態の導入や、子育てが困難な状況にある方が利用できる子育て休暇日数を加算するなどの取組を行います。

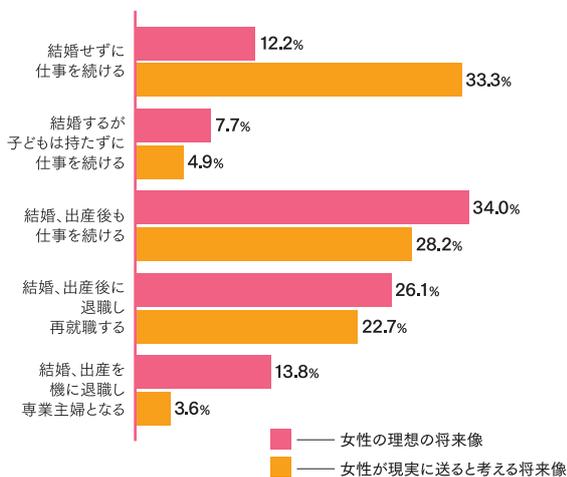


14 全ての子育て世帯に対する住宅の負担軽減措置

住宅・土地の不動産取得税の軽減措置と住宅取得・改修等への支援制度を、多子(第3子以上)世帯から全ての子育て世帯(第1子以上)に大幅拡充します。

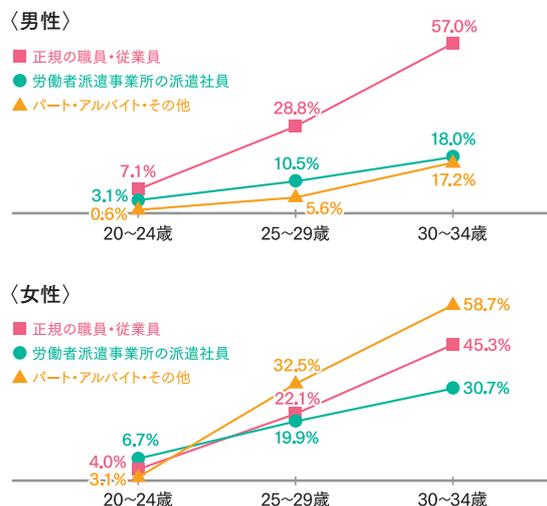
現状を分析

女性の理想と現実の将来像(全国数値)



出典: 国立社会保障・人口問題研究所「2021年出生動向基本調査」

雇用形態別の有配偶率(京都府)



出典: 総務省「令和2年国勢調査」より京都府作成

重点戦略 4

全ての子どもたちの幸せづくり



重点プロジェクト

15 京都高校生まなび環境サポート制度(仮称)

あんしん修学支援制度の拡充や、府県を越えて学ぶ高校生の負担軽減など、子どもたちが家庭の経済的な事情等にかかわらず、安心して学べる環境づくりを推進します。



16 子どもの健康を守るプロジェクト

子育て支援医療助成制度を通じ、子育て世帯の医療費負担への不安を軽減。医療的ケアが必要な子どもや発達に課題のある子どもを支える医療機関等の連携体制を整備します。



17 親子誰でも通園制度

「親子誰でも通園制度」を創設し、親の働き方や子どもの年齢に関わらず、全ての子育て家庭の「子育て」、「親育ち」を支援します。

18 困難を抱える子育て家庭を支える環境づくり

ひとり親家庭などが気軽に悩みを相談でき、必要な支援に繋げる体制や、家庭での養育が困難な場合でも、授かった命を社会で育てる環境を整備します。



19 「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト

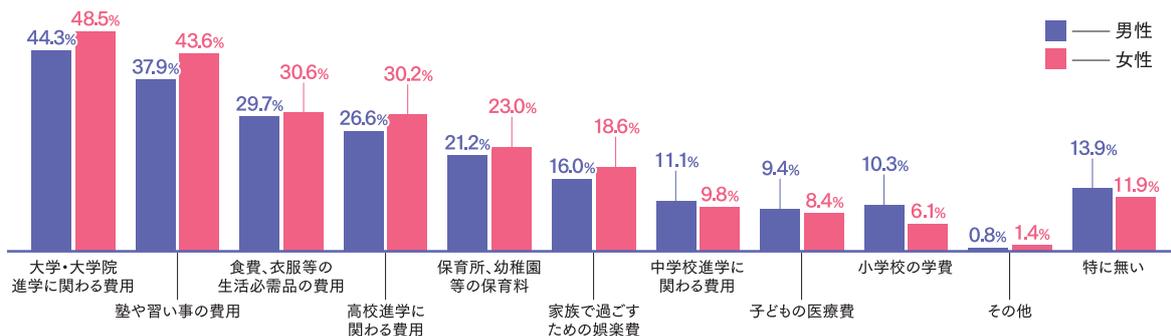
全ての子どもたちの夢を応援し、国際的な活躍や地域社会の発展に貢献する人を育てため、希望する府立高校生全員の留学機会をつくれるよう募集枠を拡充します。

20 あんしん「子育て-教育」京都プロジェクト

市町村の相談支援と連携し、マイナス1歳から成人までの子を持つ親の「子育てから教育」の悩みに寄り添い、解決に導く「子育て-教育コンシェルジュ」を設置します。

現状を分析

子育てにおいて家計の負担と思っていること(京都府)



出典：京都府「令和4年度京都府子育て環境日本一推進のための府民意識等調査」

数値目標等の設定

代表指数	目標数値 (2026年度)	基準値 (2022年度)	出典
住んでいる地域が、 子どもが育つのに良い環境だと 思う人の割合	90.0%	80.6%	京都府民の意識調査(京都府)

重点戦略	補完指標	目標数値 (2026年度)	基準値 (2022年度)
1 子育てが楽しい 風土づくり	子育てに喜びや楽しさを 感じている親の割合	96.0%	93.7%
	「子育てにやさしいまちづくり推進計画」 認定数(累計)	15件	0件
2 子どもと育つ 地域・まちづくり	保育所における待機児童数	0人	17人
	地域子育て支援拠点事業実施箇所	26市町村	26市町村
	きょうと婚活応援センター関連事業 によるカップル成立数(累計)	9,200組	5,935組
3 若者の希望が叶う 環境づくり	不妊治療助成制度を利用して 妊娠した人の数(累計)	4,300人	1,425人
	正規雇用者数(累計)	45,000人	11,250人
	行動宣言企業のうち、時間単位の年次 有給休暇の導入企業の割合	30.0%	12.9%
	京都府庁内の男性育休取得率	100%	49%
	子育ての悩みを気軽に相談できる人 がいる親の割合	90.0%以上	85.9%
4 全ての子どもの 幸せづくり			

website

京都府 総合政策環境部 総合政策室

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

☎ 075-414-4348 ☎ 075-414-4389 ✉ sogoseisaku@pref.kyoto.lg.jp

🌐 <https://www.pref.kyoto.jp/info/gyosei/soshiki/024/index.html>

